



第9回
小児がんの疼痛緩和を
みんなで考える
シンポジウム

～子どもが笑顔でいられるように～



参加費無料

告知って
どうやれば
いいんだろう？

子ども自身が自分の病気と身体
を理解できるようにするために

うちの子は小さくて理解できないと思う。

一回告知したけど、あまり理解できなかったみたい…

思春期なので、メンタルサポートがとても難しい。

第1部 13:00-14:15

演題1

『告知～単に『事実の告知』を越えて～その子にあった告知を考える』

神奈川県立こども医療センター血液再生医療科
岩崎史記

休憩 14:15-14:30

第2部 14:30-17:00

ディスカッション

日時: 2012年3月3日(土)
13:00 - 17:00

場所: 神奈川県立こども医療センター
2F 講堂

(横浜市南区六ツ川2-138-4
京急 弘明寺からバス または
JR 東戸塚からバス)



申込み方法: なるべく2/18(土)までに以下を明記の上、肝芽腫の会までメールにてお申し込み下さい。
(ご都合が決まらない時は、当日申し込みなしでもOKです)
・医師(科名・病院名)・患者・その他 ・参加人数

主催: 肝芽腫の会 (<http://enjoy.pial.jp/~kangashu-no-kai/>)
共催: 神奈川県立こども医療センター血液再生医療科

肝芽腫の会メールアドレス:
kangashunokai@zd.wakwak.com

協賛: (あいうえお順)

LCH患者会・COSMOS会(国立がん研究センター中央病院小児腫瘍内科 親の会)・近畿小児脳腫瘍の家族会・経験者グループ
miracle Brain・NPO法人 ゴールドリボンネットワーク・SUCCESS(小児がん治療開発サポート)・慈恵医大親の会マーガレット・小
児脳腫瘍の会・聖路加国際病院小児病棟親の会リンクス・東京女子医大病院脳神経外科家族の会「にじいろ電車」・「すすく」網
膜芽細胞腫の子どもをもつ家族の会・ユウイング肉腫家族の会・横浜市大附属病院小児科親の会さんふらわ・わたぼうしの会